

疫学研究実施のお知らせ

当科では当院の医の倫理委員会の承認を受け、以下の疫学研究を行っております。

研究課題名：口腔顎顔面外傷患者における後方視的臨床的予後に関する研究

研究の目的：当院歯科口腔外科では、口腔顎顔面領域の多くの外傷患者治療を行っています。近年、社会変化に伴い、その発生頻度や受傷病態や、治療後経過は変化して来ているとされます。

そこで、生活様式ならびに社会変化に伴う特徴や、当院のおかれる地域特性を明らかにするだけでなく、顎口腔の多彩な機能的予後経過、顔貌・容姿などの形態的予後経過に関し、長期的予後経過を含めて明らかとすることを目的とします。

研究の対象：1980年4月から2020年12月までの間に当院歯科口腔外科にて加療を行った、口腔顎顔面領域に外傷を有する患者さん。

研究の方法：当院に保存されているカルテを含めた医療情報から、口腔顎顔面外傷により当科にて診断、精査および加療が行われた患者さんの臨床評価および予後経過に関するデータを収集し、その治療後経過予後に関して、臨床的および画像診断学的経過事項について評価検討を行います。

研究の意義：口腔顎顔面外傷における、生活様式ならびに社会変化に伴う特徴や、当院のおかれる地域特性を明らかにするだけでなく、顎口腔の多彩な機能的予後経過、顔貌・容姿などの形態的予後経過に関し、長期的予後経過を含めて明らかとすることにより、今後の当院の患者さんへ、より予後の良い口腔顎顔面外傷治療の提供へと導きます。

研究実施期間：2016年1月13日から2021年12月31日まで

*この研究の対象となりうる当院の患者さんで、ご自身またはご家族の情報を研究に利用してほしくないのご要望がございましたら、2020年12月31日までに、下記へご連絡ください。このような場合においても、診療などの病院サービスにおいて患者さんに不利益を生じることは一切ありません。

*この研究にご質問がありましたら、下記までお問い合わせください。

(お問い合わせ連絡先) 島根大学医学部歯科口腔外科

研究責任者：管野貴浩

電話：0853-20-2301 ファックス：0853-20-2299